
オールインワン型在庫・販売管理ソフトを無償提供する「Spes(スペース)」社が大手開発会社との資本業務提携を実施。今後、美容業界の POS レジおよび EC 受注管理ソフトとの連携により多くの課題を解決へ。

国内取引だけでも。海外との取引にも。企業受発注、入在庫、在庫管理を丸ごと解決するオールインワン型クラウドソフトを無償提供する「Spes(スペース)」社が、日本とベトナムのリソースを活用したハイブリッドなシステム開発を行う株式会社ハイブリッドテクノロジーズ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:チャンバンミン、証券コード:4260)との資本業務提携を実施したことをお知らせします。



・資金調達背景と目的: 日本国内の中小企業における DX の必要性

国の後押しもあり、企業側もデジタルトランスフォーメーション(DX)によって、働き方改革や生産性向上を目指す動きが活発になっています。

しかし中小企業における在庫管理は、いまだ手書きやエクセルなどで行われているケースが多くを占めているのが実態で、個別の課題に単機能型クラウドソフトを導入しても根本的な解決にはならず、結果として複数のサービスと契約をせざるを得ず、逆に業務が煩雑になってしまう状況が見受けられます。

当社が提供する Spes(スペース)は、在庫管理はもちろん受発注から入在庫まで一貫して管理ができるオールインワン一体型のクラウドソフトであり、海外取引(輸出入)にまで対応した多機能性

が特徴となっております。

また DX 化の必要性を感じていても、バックオフィスにコストをかけたくない・かけられない中小企業に向けて、完全無償で提供しております(事業モデルについては後述の「Spes について」をご参照ください)。

・調達資金の主な使途: Spes (スペース) と外部ソフトウェアとの連携機能開発

Spes は、既に 80 社を超える企業にご利用頂いておりますが、さらに開発速度を上げ、今後は美容業界に特化した POS レジシステムとの連携や、EC の受注管理ソフトとの連携機能を開発し、より多くの企業の課題解決を行って参ります。

・株式会社ハイブリッドテクノロジーズ様からのコメント

チャン バン ミン社長



コメント: この度、当社のスタートアップ DX 支援プログラムである「Hybrid Technologies Capital」から Spes さんにシードラウンドで出資実行させて頂きました。製造業や卸売業、小売業等「在庫を管理する必要がある」企業が 200 万社以上存在しているマーケットに対して、無料で使える SaaS に加え、そこから派生する日常のルーティン業務まで一気通貫でサービス提供をすることで事業者様の人手不足や業務改善を解決できるのではと感じました。実際に 2022 年 5 月にサービス開始したにも関わらず、既に 80 社以上に導入が進んでいることがニーズの高さを証明しています。DX 推進が難しい業界の中で、社長の小林さん、CFO の中川さんという業界経験豊富な大人なチームで切り込んでいることも安心材料の一つとなりました。

直近では他システムとの API 連携開発や spes の新たな機能追加開発にて当社の優秀なエンジニアリソースの提供や当社ネットワークを活用した営業支援にて Spes さんの事業支援をさせていただきます。期待しています。

・完全無償クラウド型在庫管理ソフト「Spes(スペース)」について

国内在庫管理から海外貿易までをもっとカジュアルに—

Spes®

受注／販売／債権管理機能

発注／仕入／債務管理機能

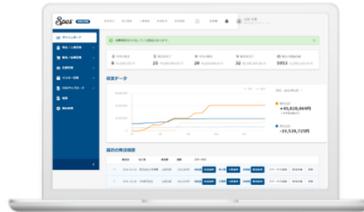
入出庫／在庫管理機能

会計書類／データ作成

EC対応機能

海外対応機能

Spes(スペース)は完全無料で使える、
受発注・入出庫・在庫管理を一元化出来るソフトです。



国内在庫管理から海外貿易までをもっとカジュアルに—

Spes®

無償かつ多機能オールインワン型である
「Spesの可能性は無限大！」



01 データのブロックチェーン化によって厳密な収益管理が可能

在庫管理においてもプラスマイナスの個数管理だけでなく、発注/入庫時から1取引ごとにデータをブロック化することで、その後の受注/出荷時に「いつ、いくらで」入ってきたものが「いつ、いくらで」出ていったのかといった厳密な収益管理が可能。



02 無償だからこそ一部の機能だけの贅沢使いが可能

発注処理、入庫管理、受注処理、出庫管理、在庫移動・調整・数量管理、EC(CSV販売登録)・海外対応、帳票による会計ソフトとの連携など幅広い機能があっても、無償だからこそ一部だけを使用することも可能。



03 全方位機能があるからこそ他のソフトウェアとの相性も抜群

BtoBにもBtoCにもECにも海外にも対応した機能があるからこそ、他のソフトウェアとの相性も抜群。
APIの自動連携がなくても、RPAや有償の手入力オプションと組み合わせると、各方面のソフトウェアのデータを集約することが可能。

◆サービス紹介サイト: <https://spe-s.jp>

国内取引だけでも。海外との取引にも。企業の受発注、入出庫、在庫管理を行える多機能クラウドソフト「Spes(スペース)」は、DXを推進したいもののコストをかけられない中小企業に向け、豊富な機能を完全無償で提供しております。

日本のメーカー・小売企業様にはその規模に関わらず、複数拠点での在庫保管や小売販売、卸売販売、EC販売、海外取引など販売チャネルの多様化が起こっています。しかし日常業務に忙

殺される中で、在庫管理の必要性を感じつつも後回しになっているのが実態です。

Spes は本当に必要な機能だけを直感的に使えるように設計されており、ご利用中のメーカー企業の中には、複数拠点の在庫確認や移動コストが月次で数十万円削減できたケースも出ています。

ソフトウェアの利用料は永久無償ですが、Spes を在庫・販売管理の統一プラットフォームとして無償で導入拡大後、中小事業者の細かいペインを束(たば)にして解決できるサービスを提供し、マネタイズして参ります(オプションプランのため、必要のない企業は契約は任意のものとなります)。また直近では美容業界に特化した POS レジや、EC の受注管理ソフトとの連携機能を有償オプションとして提供していく計画がございます。

・Spes 社について

会社名 : Spes 株式会社
本書所在地 : 東京都品川区東五反田 2-9-5 サウスウイング東五反田 2 階
電話番号 : 03-6823-8795
事業内容 : 完全無償クラウド型在庫管理ソフト「Spes(スペース)」の運営
設立 : 2022 年 1 月
代表者 : 代表取締役 CEO 小林 淳
URL : <https://spe-s.jp>

※貿易事業などを展開して創業 16 年の株式会社アイディールの社内管理システムが元となり、2022 年 1 月に SaaS 事業を独立分社化させたのが当社となります。

本リリースのお問い合わせ先(担当) 小林 info@spe-s.jp